

新成人の主張

新成人代表の3名が意見発表を行いました



伊藤 達也さん

本日はこのような盛大な式を開いていただき誠にありがとうございます。また、ご多忙の中来賓の方をはじめ多くの方々にご出席いただき、御礼申し上げます。

地元を離れていた私としては久しぶりに再会できた仲間たちの成長した姿が見れて、大変懐かしく感じ、成人式をこうして迎えられることを嬉しく思います。

現在私は、病院で働く診療放射線技師を目指し大学に通っているのですが、二年生になり基本的知識から専門的知識に学習が深まったことで、少しずつまわっています。課題やレポート、試験などに追われる毎日ですが、絶対に診療放射線技師になるという目標を持つことで乗り切っています。

皆さんもそれぞれの道に進み苦勞することが多々あると思いますが、ぜひ夢を持ち、それに向かって歩んでいきましょう。

最後に、ここまで育ててくれた両親をはじめ、見守ってくれた地域の皆さま、ご指導いただいた先生方に感謝を示し、意見発表とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

田崎 智美さん

本日はこのような素晴らしい式典を開いていただき誠にありがとうございます。また、ご臨席賜りました来賓の方々にも厚く御礼申し上げます。同級生や先生方との再会によってたくさんの思い出が蘇ってきます。

義務教育を終えて5年、進んだ道や個人を取り巻く環境は三者三様だと思います。卒業してから今日までを振り返ってみてください。その中で抱えていた困難や苦悩を乗り越えられたのは多くの人の助けや支えがあったからです。感謝の気持ちを自分の言葉で伝えてみてください。

この先、辛いこともあると思いますが、そんな時こそ周りを見渡してみてください。手を差し伸べてくれる人がいます。他の人が辛いときは自ら手を差し出してみてください。その人の気持ちがよくわかると思います。

今日を、そしてこれからの人生をより良いものにするために、成人としての自覚と責任と感謝の気持ちを持って精進していきましょう。両親をはじめ、これまでお世話になった方々に感謝の意を表して私の意見発表とさせていただきます。

中川 丘琉さん

本日、私たちの生まれ育ったここ美浦村で、こうして成人式典を迎えられたことを非常に嬉しくそしてありがたく思います。また、お忙しい中でご臨席賜りました来賓の方々には厚く御礼申し上げます。

さて、私たちはここで大きな節目を迎えました。十年一昔とは言いますが、我々が生まれた20年前のことを語るには「昔々」と冒頭に置かなければなりません。その間、恐らくこの式典に出席する皆さん、そして当然私も、様々な経験を経てまいりました。例えば、親の言うことも聞かず、家事も手伝わず、中には恋人ができ、家族との交流もおろそかに遊んでばかりいた人があるかもしれません。新成人となった今でさえ、胸を張って「立派な大人」となったとは言にくいのが私の率直な感想です。

しかし、この成人を迎えるには大きな意義があります。これまでの私たちは、あくまで教育を受ける側、被教育者でありました。しかし、ここで一人前として独立し、我々は大人としての規範意識や自覚を負う立場であることを自覚を持って行動していくしかありません。先ほど美浦村恩師・瀬尾卓也先生や成人者代表謝辞・小山勇登さんからの言葉がありました。我々は伝統を新たに刷新し、また構築していく立場でもあります。

「我々人は社会的存在である」というのは、かの有名な哲学者アリストテレスの言葉でもあります。

成人とは「人に成る」ということです。

今日この晴れの日、私たちは今後の美浦村、ひいては日本社会を築き上げてゆくその内の一人となりましたことを自覚するとともに、これを記念して新成人の言葉とさせていただきます。



美浦村成人式

新成人の輝かしい前途を祝して！

1月13日、中央公民館にて平成31年美浦村成人式典が行われました。今年成人を迎えた170名のうち、140名(男性66名、女性74名)が式典に出席しました。新たな門出を祝福するよう、天候にも恵まれ、会場には希望に満ちた爽やかな笑顔が溢れていました。式典では中島村長が「社会の一員として視野を広く持ち、より一層教養と英知を磨き、社会において貢献されますよう期待しております。失敗を恐れず、今のうちにできるだけの経験をしてみてください。」と新成人の皆さんを激励。また来賓祝辞の中では、成人年齢が18歳になることを受け、若い時代からチャンスを与え活躍を期待する時代が来る等の展望も語られました。新成人のみなさんの新たな門出をお祝いするとともに、今後のご活躍を期待しています。

成人者代表謝辞 小山 勇登さん



本日は私たちのためにこのような盛大な式典を開催していただき誠にありがとうございます。また、お祝いの言葉をいただきました美浦村長中島栄様をはじめとすご来賓ならびにご臨席いただいた皆様に新成人を代表して心より御礼申し上げます。

私たちは、本日より新成人として社会の一員としての役目を担っていくこととなります。新たな一歩を踏み出す時は大きな不安を感じるものです。しかし、それと同時に希望も抱えています。私たちはすでに社会に出て働いている者、学業を継続している者と、進んでいる道は様々ですが、たくさんの支えのおかげで今があるということは皆同じです。この美浦村で地域の方々や先生方の愛に溢れたご指導のおかげで、私たちは社会の基礎を身に付け

ることができました。今後は、よりよい社会の実現のために自分ができることを考え、実行していきたいと思っております。

私にとって、ここにいるたくさんの仲間と出会えたことは人生の宝物です。美浦中学校で先生方のご指導のもと、私たちは完出・完食・完足・黙道清掃と新しい伝統を築き上げました。これを成し遂げたことは誇るべきものであり、大きな自信となっています。仲間との繋がりはこれからも幾度となく私を助けてくれることと確信しています。

最後になりましたが、ここまで私たちの成長を手助けしてくれた家族には感謝の思いでいっぱいです。一人前の大人として、立派に生きていくことが最大の恩返しだと思っています。平成最後の成人式として、私たちの成長のために尽力して下さった地域の皆様や先生方、家族への感謝を忘れず、自分の夢の実現のための努力を怠らせず、新しい時代を力強く歩んでいきます。簡単ではありますが、これをもって成人者代表挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

実行委員会さんお疲れさまでした

- ・司会進行 後藤 菜紘さん 宇津木雄大さん
- ・ビデオ作成 稲葉 桃子さん
- ・開式の辞 稲葉 桃子さん
- ・ピアノ伴奏 渡部 美咲さん
- ・閉式の辞 中川 丘琉さん

